

繋 谷地南部っ子

令和7年度 学校便り
R7. 12. 25
NO 23
校長 秋場 一憲



経営キーワード「言葉（言葉遣い・言語力）」・自立（自ら判断実践・協働的解決・新たな課題追究）」

谷地高校生が先生 第2弾！！「谷地高生活の魅力」

今年度初めて取り組んだ谷地高等学校とのコラボレーション活動。その第2弾として、12月11日（木）に6年生を対象とした「職業講話」を実施しました。講師は、本校出身の2年生、工藤あずささん、中野凜桜さん、吉田櫻子さんの3名です。講話内容は、谷地高の一日の流れや教科の学習、部活動、谷地高の魅力など。前日まで3名がプレゼン資料を丁寧に吟味されたとお聞きしました。講話の最後には、「今、大切なこと」として挨拶をすること、提出物をきちんと出すこと、友達と思い出を作ること、そして好きなこと（趣味など）を楽しむことを伝えていただきました。終始6年生は真剣に耳を傾け、たくさんの質問を投げかけていました。高校生活への期待と希望を膨らませた6年生に、3名の先輩からのメッセージを再確認させ、まずは卒業に向けて充実した小学校生活を送らせたいと思います。



プレゼン資料で生き生きと講話

真剣に聴き入る6年生



6年生からの質問攻め



講話終了後も止まらない会話

2025/12/11 14:17

ぼくは、谷地高生からの職業講話を聴いて、勉強になりました。理由は、たくさん質問できたからです。気になることを質問したら答えてくれたので、心配なところや分からないところがなくなりました。谷地高生のみなさん、本当にありがとうございました。
永山 桜土 くん

今回の職業講話で、私は小学校と高校がほとんど同じだと思っていたけれど、意外と違うところがあると知りました。お話を聴いてわかったことをこれからの中学校や高校生活に生かしていきたいです。中学校に行く前に、小学校で勉強や友達関係を良くしたいと思います。
細矢 絆菜 さん

2学期末まで、地域学校協働活動が充実しました

年度当初から、保護者並びに行政、地域の皆様方による学習や諸活動支援を継続しており、2学期末まで多くの学年・学級の子供たちが専門的知識や技術のほか生き方や考え方を学び、温かな交流機会を得ることができました。3学期も積極的に活動を進め、今年度の実績と成果をしっかりとまとめたいと思います。

5年認知症サポーター養成講座



3年紅花染め体験



3年以上書初め教室



3年釘打ち教室



3・4年栄養教室



5年しめ飾り作り

長い歴史と伝統を誇る谷地南部地区卓球大会が閉幕・・・

今年度で第40回目を迎えた谷地南部地区卓球大会も、今回で閉幕。本校でも何か協力できないかと考え、7名の教職員が特別参加しました。結果は、決勝トーナメント進出。地域の方々と卓球を通して温かな交流機会をいただきました。町教育委員会からいただいた卓球用スリッパも活用し、3学期は子供たちに卓球に触れる機会を提供します。谷地南部学区の卓球熱を、今後は子供たちに受け継いでいきます。

